

<b>授業科目名</b>	国際保健医療看護論(2300242)		
<b>時間割名</b>	国際保健医療看護論(51209)		
<b>時間割担当</b>	田中和奈		
<b>実施期</b>	前期	<b>単位数</b>	1 必修
<b>曜日・時限</b>	金・1~2		

### 授業の目標・概要

諸外国の文化、資源、環境など、多角的な視点から人間をとらえ、異文化を持つ人々の健康やその国の文化における生活習慣がもたらす健康への影響について考える。また、JICAの活動など保健医療福祉に関する国際協力のシステムについて理解する。さらに保健医療分野での国際社会における日本の立場を理解する。(全8回)

### 学習の到達目標

1. 国際社会の動向を知ることができる。
2. グローバルな視点で保健医療活動ができる基礎を養うことができる。

### 授業方法・形式

講義

### 授業計画

1. 国際看護の概念と異文化理解  
講義を通して、国際看護の概念と異文化看護についての知識を深める。
2. 保健政策の国際比較  
諸外国の保健政策について学び、各国の政策の特徴について知識を深める。
3. 看護教育制度の国際比較  
諸外国の看護教育制度について学ぶ。
4. 国際協力の理念および国際看護活動  
国際機関の種類と役割について学ぶ。
5. 開発途上国の看護  
アジアやアフリカ地域での看護の現状と課題について学ぶ。
6. 外国人看護師との協働/日本で暮らす外国人の看護の現状  
日本における国際看護の現状について知識を深める。
7. 欧米の保健医療システムと看護  
米国や英国の保健医療システムと看護の現状について学ぶ。
8. 国際看護の現状と課題  
感染症対策・貧困問題・飢餓など国際看護の現場で取り組むべき課題について学ぶ。

### 成績評価の基準

講義中に行う小レポートにより講義内容の理解度を確認する(40%)。学期末の定期試験では、総合的な理解度を確認を行う(60%)

### 準備学習・復習及び授業時間外の課題

国際的な健康問題についてテレビ・新聞・インターネットを通じて発信されている情報に関心を持ち、理解に努める。

### 履修上のアドバイス及び留意点

国際的な視野で活動できる看護職となれるよう、世界的にどのようなことが医療・福祉の現場で問題になっているかを積極的に学んでいってください。

### 教材・教科書

看護の統合と実践 3 災害看護学・国際看護学(系統看護学講座 統合分野). 医学書院

### 参考書

これからの国際看護学 国境を越えた看護実践のために . 守本とも子監著 . ピラールプレス .